

各種分光器と組み合わせて反射、透過、吸光度など様々な測定のリファレンス・励起用として対応できる光源をご用意しています。

可視域測定用光源

可視-近赤外域における反射率測定、透過率測定、吸光度測定照射用光源としてご利用いただけます。

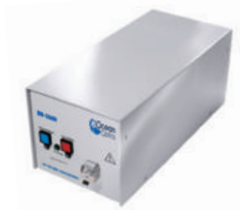


▲HL-2000シリーズ

光源名	タイプ	モデル名	波長範囲	バルブ寿命 (typical)	外形寸法	備考
ハロゲン	ファン付	HL-2000-LL	360~2400nm	10,000時間	62×60×150mm	消費電力：7W、色温度 2800K 空冷ファン付
	アッテネータ、シャッタ付	HL-2000-FHSA-LL				
	高出力	HL-2000-HP		2,000時間		消費電力：20W、色温度 3000K

紫外-可視-近赤外域測定用光源

紫外-可視-近赤外域の全波長帯に渡る反射率測定、透過率測定、吸光度測定照射用光源としてご利用いただけます。



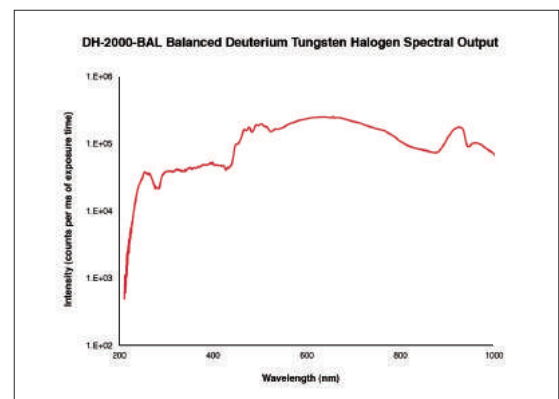
▲DH-2000-S-DUV-TTL



▲DH-MINI



▲HPX-2000



▲DH-2000-BAL出力波形

光源名	タイプ	モデル名	波長範囲	バルブ寿命 (typical)	外形寸法	備考
重水素 ハロゲン	スタンダード	DH-2000-S-DUV-TTL	215~2500nm	1,000時間	150×135×285mm	消費電力：26W (重水素)、 20W (ハロゲン)
	バランス	DH-2000-BAL	230~2500nm			消費電力：25W (重水素)、 20W (ハロゲン)、シャッタ付
	小型	DH-MINI	200~2500nm		75×82×18mm	消費電力：3.7W (重水素)、 1.2W (ハロゲン)、シャッタ付
キセノン	高出力	HPX-2000	185~2000nm	10°回のパルス (50Hzで連続230日間)	165×145×260mm	消費電力：35W、シャッタ付
	パルス	PX-2	220~750nm		105×40×140mm	消費電力：9.9W (平均)、 最大パルスレート 220Hz

絶対強度補正用光源

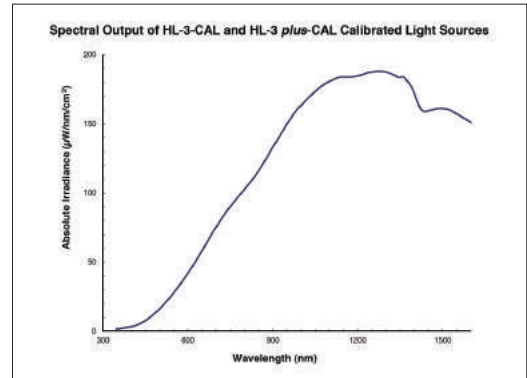
分光システムの絶対強度補正用光源としてご利用いただけます。全ての光源にNIST準拠の出力データが付属します。



▲HL-3P-CAL



▲DH-3P-CAL



▲HL-3P-CAL出力波形

光源名	タイプ	モデル名	校正データ範囲	再校正推奨時間	外形寸法	備考
可視域補正用	コサインコレクタ接続	HL-3P-CAL	350~1050nm	50時間	63×61×145mm	2400nmまで延長可能
	積分球接続	HL-3P-INT-CAL			63×61×138mm	2400nmまで延長可能 接続部：φ6-30mm対応拡散ポート
紫外-可視域補正用	コサインコレクタ接続	DH-3P-CAL	210~1050nm		150×135×319mm	2400nmまで延長可能

波長校正用光源

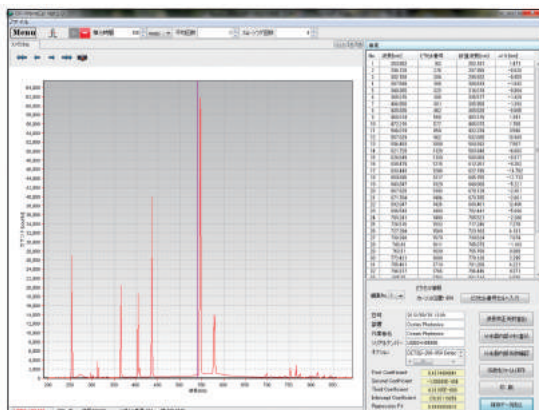
分光器の波長校正用光源としてご利用いただけます。各波長域の原子発光輝線を波長校正の際の基準とします。



◀HG-2

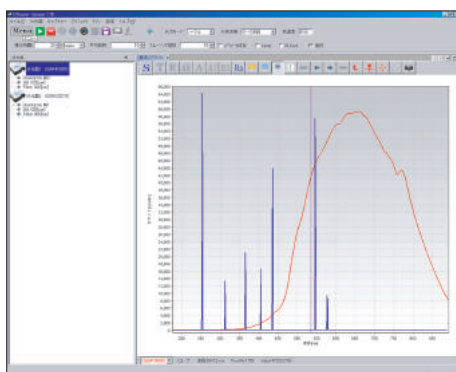
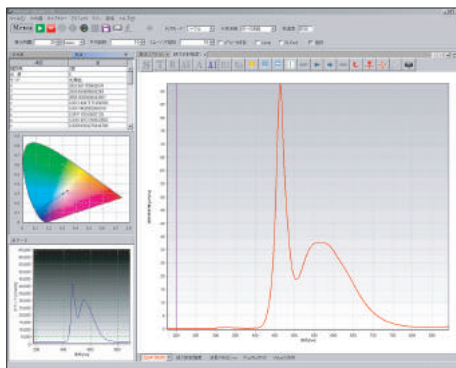
光源名	タイプ	モデル名	波長範囲	バルブ寿命 (typical)	外形寸法	備考
波長校正用光源	水銀アルゴン	HG-2	253~1700nm	3,500時間	125×70×25mm	消費電力：3W
	クリプトン	KR-2	427~893nm			
	ネオン	NE-2	540~754nm			
	アルゴン	AR-2	696~1704nm			
	キセノン	XE-2	916~1984nm			

OPwave-Cal 波長校正係数作成ソフトウェア



OPwave-Calはオーシャンオプティクス社製分光器用の波長校正係数作成ソフトウェアです。分光器の波長校正を行う際の水銀やアルゴンなどの基準光のスペクトル輝線より、簡単に波長校正係数を算出できます。スリット交換可能な分光器はスリット交換のたびに分光器の波長校正を行う必要がありますが、その際に非常に有効なソフトウェアです。

OPwave+ 分光測定用標準ソフトウェア（無償バージョンアップ・カスタム対応可能）



▲上：絶対放射強度測定モードによる白色LED測定
下：分光器複数台制御・水銀アルゴンランプ＋ハロゲン光源スペクトル

OPwave+は、弊社が開発した日本語表示によるオーシャンオプティクス社製分光器専用のソフトウェアです。

簡単なアイコン操作で、分光スペクトルの計測を容易に行うことができます。オーシャンオプティクス社のドライバソフトウェアをベースに弊社で開発したプログラムですので、特注対応により個別の機能追加が可能です。

弊社のウェブサイトから無償でアップデートが可能で、今後も随時機能を追加していきます。

特長

- ・ 簡単日本語表示
- ・ 絶対放射強度・相対強度・反射・透過・吸光度・ラマンスペクトル計測
- ・ 放射照度スペクトル ($W/cm^2/nm$)、全放射束 (W/cm^2 , W)、全光束 (Lumen)、照度 (Lux)、放射強度 ($\mu W/sr$)、色測定 (X, Y, Z , x, y, z , $L^*a^*b^*$)、 Δuv 、演色評価数 ($R1\sim R15$, Ra)、PAR、PPFD、R/FR比、ドミナント波長、等。
- ・ ピーク波長の一覧表示・保存機能
- ・ 外部信号を分光器に入力した際のデータ取り込み機能
- ・ お客様のご要望の機能を追加、カスタマイズ可能 (オプション)
- ・ インストール可能PC台数無制限

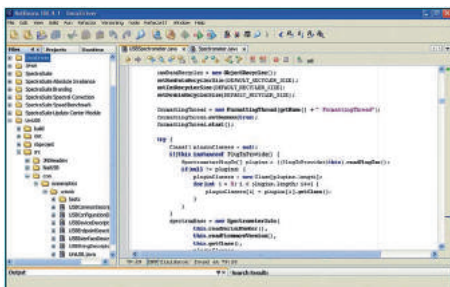
■カスタム対応可能

お客様の各種測定および制御にあわせ、カスタマイズ可能です。

<カスタム事例>

- ・ 光源ON/OFF制御による吸光度計測および、検量線の作成と濃度管理
- ・ 任意2波長の強度比をPLCへアナログ出力 (電圧または電流)
- ・ 自動制御X-Yステージとの連動計測
- ・ 色計測の合否判定、ランキング出力など

OMNIDRIVER 分光プログラム開発用ドライバソフトウェア



OMNIDRIVERは、ユーザの開発環境に依存しないJavaベースの分光プログラム開発用ドライバソフトウェアです。

DLL (Windows)、Framework (Mac)、Shared Object (Linux) および .COM object (Windows) のライブラリを含んでおり、主要なプログラミング言語である C、C++、C#、Pascal、Delphi、LabVIEW (バージョン7.1以上)、Visual Basic および、多くの Microsoft Office アプリケーションに対応しています。

SPAM スペクトル演算ライブラリ

SPAMは、ダークの差し引きから放射色分析まで、全てのスペクトル処理の演算を行うことができるコマンドを備えたライブラリソフトウェアです。単品、あるいはOMNIDRIVERパッケージ (OMNI+SPAM) としてご購入いただけます。

開発サポート

弊社製ソフトウェアもこのドライバを用いて開発していますので、プログラム開発の際にはご相談ください。また、弊社独自のサンプルプログラムもご提供可能です。